

令和4年度
議会報告会報告書

令和5年3月

呉市議会

目 次

I	開催状況	
	(i)開催日時等	1
	(ii)出席議員	2
	(iii)次第	2
	(iv)議会報告会の様子	3
II	まとめ	7

《資料編》 報告資料

I 開催状況

今年度の議会報告会は開催時期を10月・11月・1月とし、高校生を対象とした開催を試みました。

「毎日の生活とつながっているまちの政治」と題して、議会がどのように生活に関わっているのかを報告し、生徒と報告内容に関連する質問や市政に関する質問を交えつつ、意見交換を行いました。

今回は、コロナ禍ということもあり、会場の換気やソーシャルディスタンスに留意して開催しました。

なお、呉三津田高等学校とは、6月に書面による議会報告会を開催し、生徒からの質問等に回答しました。

(i) 開催日時等

学 校	開 催 日 時	会 場	担 当	参 加 人 数
呉青山高等学校	10月17日(月) 15:20~16:10	アリーナ	文企	108
呉工業高等学校	10月24日(月) 14:35~15:25	体育館	産建	189
音戸高等学校	10月26日(水) 14:30~15:20	体育館	文企	53
呉商業高等学校	10月31日(月) 14:30~15:20	体育館	産建	151
呉宮原高等学校	11月2日(水) 15:20~16:10	体育館	総務	186
呉港高等学校	11月7日(月) 13:25~14:15	ホール2	政研	28
呉南特別支援学校	1月16日(月) 10:40~11:30	多目的室	民生	14
広高等学校	1月19日(木) 15:15~16:05	体育館	民生	165
市立呉高等学校	1月31日(火) 14:45~15:35	多目的ホール	総務	160

合 計 参加人数 1054人

※R元年度実績(高校以外を含む2,018人)

R2・R3年度はコロナ禍のため、未実施。

(ii) 出席議員

総務：総務委員会	民生：民生委員会	文企：文教企業委員会	産建：産業建設委員会	政研：政策研究会
◎小 田 晃士朗	◎阪 井 昌 行	◎谷 惠 介	◎井手畑 隆 政	◎中 原 明 夫
○檜 垣 美 良	○梶 山 政 孝	○藤 本 哲 智	○橋 口 晶	○林 田 浩 秋
奥 田 和 夫	谷 本 誠 一	上 村 臣 男	藤 原 広	上 村 臣 男
石 崎 元 成	山 本 良 二	沖 田 範 彦	山 上 文 恵	奥 田 和 夫
神 田 隆 彦	岡 崎 源太朗	光 宗 等	田 中 みわ子	山 本 良 二
片 岡 慶 行	加 藤 忠 二	林 田 浩 秋	定 森 健次朗	定 森 健次朗
岩 原 昇	中 田 光 政	福 永 高 美	渡 辺 一 照	岩 原 昇
森 本 茂 樹				

◎…委員長， ○…副委員長

(iii) 次第

- 1 開会あいさつ
- 2 議会報告
(※学校により生徒からの発表あり)
- 3 意見交換
- 4 閉会あいさつ

(iv) 議会報告会の様子

■ 各学校の様子







■ 質問一覧

- ・ 男女平等は本当に公平なのか。
- ・ 同性愛者へのパートナーシップ制度が導入される予定はあるか。
- ・ 呉市議会議員になった理由は何か。
- ・ 議員が考える呉市の住みやすさとは何か。
- ・ 若者に考えてもらいたい1番の問題点は何か。
- ・ 呉市の政治は、学生に何を求めているか。
- ・ 呉市が活性化するため、空き店舗をどのように活用すれば効果が出るか。
- ・ 呉市に人を集めるメリットは何か。
- ・ 市役所の建て替え費用が約150億円もかかったと目にしたが、費用をかけ過ぎではないか。
- ・ 呉市版「SDGs」をつくるとしたらどんな項目を設定するか。
- ・ 旧そごう呉店や日本製鉄株式会社瀬戸内製鉄所呉地区の跡地の活用策について、どのように考えているか。
- ・ 日本製鉄株式会社瀬戸内製鉄所呉地区の跡地に、若者の活気に直接結びつくショッピングモールを建設することに問題点はあるか。
- ・ 人口を増やすことの意義は何か。
- ・ 人口減少が問題になっているが、なぜ人を集めないといけないのか。
- ・ 呉市は住みやすいまちだと思える理由は何か。
- ・ 呉市で行われている環境事業について、どのように議論されているか。
- ・ 若手人材育成のために呉市の政策は何をしているか。
- ・ 呉市民の所得の現状を、全国と比較してどのように捉えているか。
- ・ 広島県はDXを推進しているが、呉市はどのような状況か。

- ・呉市の空き家を商業施設として活用できないか。
- ・魅力あるまちづくりの計画に、学園のまちとしての構想を視野に入れているか。
- ・若者向けの商業施設をつくる予定はあるか。
- ・市議としてやってみたいことは何か。
- ・広島市に比べ呉市のごみの分類は細かくないが、そのメリットは何か。
- ・今後の呉市の産業として、造船業を中心にするのか、他の産業も活かすのか。
- ・移住や定住では、実際に住んでみないと分からないこともあるため、空き家を活用した「お試し移住」を行うのがよいと考えるが、どう思うか。
- ・呉市の有名な観光名所である大和ミュージアム、音戸の瀬戸、入船山記念館以外の観光事業はあるか。
- ・雨天で運行停止する呉線をどうにかしてほしい。また、運賃を値下げしてほしい。
- ・呉市の優れている点と劣っている点は何か。
- ・議員の一日の過ごし方はどのようなものか。
- ・呉市はこれからどのように変わらないといけないか。
- ・1つ1つの議題は、1回の議会で決まるのか。
- ・新型コロナウイルス感染症のPCR検査の夜間対応を増やしてほしい。
- ・バスの本数を増やしてほしい。
- ・街灯が少ないため事故が多く、また、行方不明者も多いが、解決策はあるか。
- ・呉市の活性化に向けて、どのように考えているか。
- ・日本製鉄株式会社瀬戸内製鉄所呉地区が撤退するが、議員はどう思うか。
- ・野焼きについて、議員はどう思うか。
- ・イノシシ対策はどうなっているか。
- ・議員から見た呉市の最大の魅力はどこか。
- ・呉市が行っている少子高齢化対策は何か。
- ・呉市の旧そごう呉店跡地の利用について、何か計画はあるか。
- ・れんがどおりに対し、どのような政策をしているか。
- ・牡蠣養殖で発生する廃棄プラスチックについて、呉市が行っている対策はあるか。
- ・勉強するスペースがないことをどう思うか。
- ・呉昭和高校の廃校後の跡地利用について、どんな議論をしているか。
- ・育児休業について、57日間とする理由は何か。
- ・学校給食について、どんな工夫をして低価格で行っているか。
- ・小中学生へのタブレットの導入について、どんな効果があったか。
- ・消防車の買い換え周期はどれくらいなのか、また、買い換への議案が可決されるのにどのくらいかかるか。
- ・登校時の事故が多いがなぜか。
- ・自転車で通りにくい道路が多いのでどうにかしてほしい。
- ・バス停にベンチがないのはなぜか。

- ・学校付近の川の臭いをどうにかしてほしい。
- ・カラスがごみを荒らすのでどうにかしてほしい。
- ・最近、呉市議会で決まった1番大きなことは何か。
- ・現地調査とは具体的にどのようなことをしているか。
- ・どんな基準で議案を可決・否決しているか。
- ・空き家の適正管理に関する条例はどういった条例か。
- ・議事堂で傍聴するにはどういう手続きが必要か。
- ・議員と巡る議事堂探訪ツアーは、今はやっているか。
- ・呉市議会ホームページに会派別名簿が載っているが、会派にはどういうメリットがあるか。

■ その他

以下の学校より、生徒発表がありました。

- ・呉商業高等学校 [発表] 呉市の課題 ～子育て支援について～
- ・広高等学校 [発表] 多文化共生を実現させるための課題はなにか

Ⅱ まとめ

コロナ禍において、初となった議会報告会は、学校のみで開催し、合計9校で行いました。そのため、今回の議会報告会では、政治を「他人ごとではなく自分のこと」として捉えてもらい、政治への関心を持ってもらうためのきっかけづくりを目指しました。

令和2年度及び令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により議会報告会を中止しており、久々の開催ではありましたが、生徒からの質問の中には、これからの呉市を支える若者の関心事やまちへの率直な思い、そして何よりふるさとへの愛情を確認することができ、有意義な意見交換の場となりました。

来年度の議会報告会をよりよいのものとするよう、学校側と綿密な打ち合わせを行ったうえで、生徒から自然と意見が出されるような報告形式を目指し、最終的には、出された意見を政策立案や提言に織り込むことができるよう、これからも議会で討議していきます。

平成28年に選挙権が18歳に引き下げられましたが、若者の投票率は低く、議会に関心を持ってもらう取り組みは必須となっています。今年度は大学からの参加はありませんでしたが、次年度は、高校に限らず大学の参加を促す工夫をするなど、より多くの若者に議会を身近に思ってもらえるよう、今後も引き続き、議会報告会の開催に向けて取り組んでいきます。

令和4年11月24日

政策研究会委員長
中原明夫様

産業建設委員長
井手畑隆政

議会報告会報告書

1 課題・気づき

(1) 報告会の内容

- ①発表資料について、高校生が興味を持つようなテーマで発表をしたほうがよいのではないか。以前は、各委員会で取り組んでいる所管事務調査の内容を発表のテーマとしていたが、そのほうが高校生も興味を持ちやすいと思うし、質問に対しての回答もやりやすいと思う。また、政策研究会が発表資料を作成するのであれば、毎年同じ内容になってしまっているの、内容のグレードアップをしていくべきではないか。
- ②呉商業高等学校では、生徒が保育に関する資料を発表したが、大変すばらしい内容だったと思う。せっかく生徒が頑張っすばらしい資料を作成して発表したのだから、その発表に対するディスカッションを中心に議会報告会をすればよかったと思う。結局、議員からの報告も行ったことで、どっちつかずのような感じになってしまった。

(2) 報告会のあり方

- ①事前に質問事項を出してもらっていたのはよかったので、今後も続けてもらいたい。
- ②産業建設委員会で議会報告会を行った呉工業高等学校と呉商業高等学校では、生徒が地べたに直接座って話を聞いていたが、女子生徒もいることを考えると、学校側の考えにもよるかも知れないが、椅子を用意してもらうように働きかけるべきではないか。
- ③呉工業高等学校は全学年参加していたが、呉商業高等学校は1学年しか参加していなかった。せっかく議会報告会を開催するのだから、1人でも多くの生徒に話を聞いてもらいたいので、学校側に依頼するときに全学年での参加をしてもらえるよう、働きかけるべきではないか。
- ④議会報告会の時間が足りないと感じた。授業時間の都合もあると思うが、学校側により長い時間での議会報告会をさせてもらえるように、働きかけるべ

きではないか。

- ⑤オンラインで議会報告会をしている市町もあるので、地域住民に対して議会報告会を行う際には、オンラインで開催することも検討してはどうか。

令和5年1月12日

政策研究会委員長
中原明夫様

文教企業委員長
谷 惠 介

議会報告会報告書

1 課題・気づき

(1) 報告会の内容

- ①学校からのアンケートでは、議会報告会を行うことで市政及び議会に関心を持つことができ、大変よかったとの意見が多くあった。
- ②生徒の質問と議員の回答が、かみ合っていないところがあった。そのため、事前に学校側から質問事項をいただくこととしてはどうか。

(2) 開催方法

- ①一問一答方式ではなく、可能な限り対話形式にしたほうが生徒の質問に対して、より親身になった回答ができるのではないかと考えるが、大人数での対話形式は難しいため、席のレイアウトを次のとおり配置してはどうか。
 - 質問者が決まっているのであれば、質問者と議員を対面に配置する。
 - 質問者以外の生徒は、質問者と議員の席の周りに円を描くように配置する等

令和5年2月14日

政策研究会委員長
中原明夫様

総務委員長
小田晃士朗

議会報告会報告書

1 課題・気づき

(1) 報告会の内容

- ①過去には学校で質問を用意していたということもあったが、生徒の素朴な疑問がそのまま質問となり、生徒の想いの中から出てきた質問は非常によいと感じた。
- ②政策研究会で用意したパワーポイントで報告をさせていただいたが、生徒たちの反応が特に感じられなかったため、生徒たちが聞きたいことを事前に聞いて報告したほうがよいのではないか。
- ③議会報告会の資料について、「議員報酬」の項目を資料として出すのであれば、広島市議会や江田島市議会と比較したものでないと、高いのか安いのか判断がつかないのではないか。また、資料は「議員の活動」から「議員の報酬」と続いて構成されているが、「議員報酬」の説明よりも各議員が議会でどういう議論を行って、どういう意見が反映されているという説明を充実させたほうがよいのではないか。
- ④議会報告会の資料について、市議会だよりの説明に使われている広報紙の表紙は、退職された議員も載っているなので、使用するのであれば最新のものを使ってはどうか。

(2) 報告会のあり方

- ①来年度も引き続き高校生を対象に議会報告会を行えば、統計が取れてよいのではないか。また、大学生も含めた若い子たちの意見を聞くことができるような議会報告会を引き続き行ってほしい。
- ②一時期行っていたこともあるが、議会報告会についての感想や意見などアンケートを取ってはどうか。
- ③地域の議会報告会について、人数が集まらないとか、要望合戦になるという問題もあるが、コロナ禍以後の地域住民の意見を聞くことができるように復活させてはどうか。また、地域の議会報告会を行うのであれば、何年かに分けて各地区を回れたらよいのではないか。

④以前は、各常任委員会がテーマを変えて、関連する団体に行って議会報告会を行っていたが、専門性のある団体で議会報告会を行ってはどうか。

令和5年2月22日

政策研究会委員長
中原明夫様

民生委員長
阪井昌行

議会報告会報告書

1 課題・気づき

(1) 報告会の内容

①説明の時間配分

- ・議会について説明する委員は、全体のスケジュールを把握して時間配分を考える必要がある。

②質問内容の事前把握

- ・事前に質問内容を教えてもらおうと面白みがないし、臨場感もなくなるので、生徒は説明を受けてその場で考えて質問する、それに委員が回答するというやり方のほうがよい。
- ・質問が出なかったときのことを考えた場合の配慮という面もあるので、次回から十分に検討すればよい。

(2) 報告会のあり方

①参加人数

- ・人数が多いと距離があるように感じたので、規模的には少人数のほうが近くて伝わりやすい雰囲気が出るのではないかな。
- ・クラスを限定したり希望者のみにしたりすることで、人数を少なく調整してはどうか。
⇒学校のカリキュラムの都合上、難しいのではないかな。

②所要時間（広高校の場合）

- ・生徒の意見等が少し聞き取りにくかったので、もう少し時間に余裕があれば、ゆっくり意見交換や発表ができたのではないかな。
- ・せっかく研究発表をするのであれば、1限(50分)の中で収めるのではなく、1時間に延長するなどの配慮をお願いしてもよいのではないかな。

③音響（広高校の場合）

- ・体育館のスピーカーでは聞き取りにくい場合があるので、人数等に応じて携帯のアンプでやったほうがよいのではないかな。

- ・学校にはマイクを使ってのリハーサルを行っておいてもらいたい。